

柳井市古市金屋(山口県)

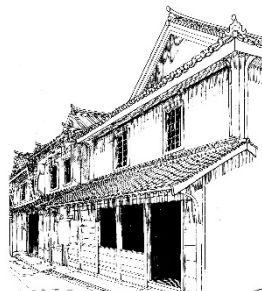
(1) 保存地区の概要

地 区 名 柳井市古市金屋

種 別 商家町

面 積 約1.7ヘクタール

選定年月日 昭和59年12月10日



本町通りに面して建つ町家は妻入、本瓦葺、二階建て、漆喰壁の大壁造を基本とする。中に平入りのものが混じるが、前面の庇の軒線はそろい、町並みに統一感をあたえ、また2階壁面に開く窓は、建ちの高い建物の正面の意匠を調和よいものにし、漆喰壁の白壁に深い陰影をつけ、大壁造の重厚な町家をひきたたせている。

特 徴 江戸時代から、この地域は柳井津の中心街として栄え、商業活動が盛んであった。この時期に1階部分は改造を受けたものも少なくないが、もとは国森家住宅のように全面はブチョウ(蔀帳)の構えで、全体が開放できる形式が多かった。



(2) 保存地区のあゆみ

昭和50年(1975) 保存調査協議会発足

昭和51年(1976) 保存調査報告書の発行

昭和54年(1979) 柳井市白壁の町並みを守る会発足

昭和57年(1982) 保存条例案説明会の開催

昭和58年(1983) 各戸訪問説明会

昭和59年(1984)

保存条例公布

保存審議会の開催

都市計画審議会の開催

重要伝統的建造物群保存地区の選定



(3) 保存地区の保存及び整備

古市金屋線道路改良・電柱地中化事業(H2～H7)

- ・まちかど広場の整備
 - ・白壁通りの整備
 - ・道路改良事業
 - ・電線地中化事業
- 修理事業
- ・令和5年度 6件
 - ・令和6年度 3件
 - ・令和7年度 4件



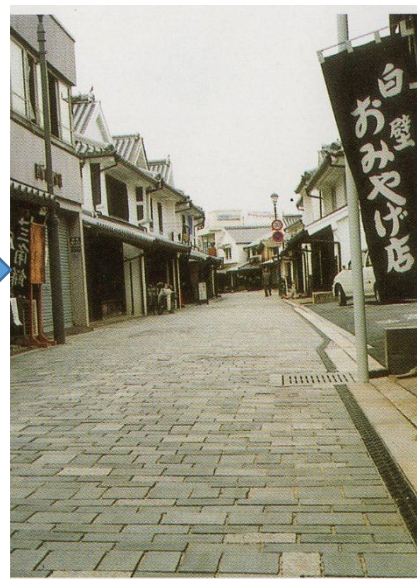
整備前



整備後



整備前



整備後

(4) 保存地区の活用とまちづくり

- ・町並み保存活動と一体となった継続的な町づくり活動
- ・町並み保存とより良い生活環境づくりの推進
- ・民芸品金魚ちょうちんによる白壁の町並み(保存地区)の装飾
- ・外国人観光客に対応した環境整備
- ・観光事業補助金を活用し、保存地区及び周辺の観光施設と連携したイベント(シークレットミュージアムYanai Yamaguchi)の開催
- ・空き店舗活用事業による空き家の解消

(5) 住民等の取り組み

柳井市白壁の町並みを守る会

- ・設立 昭和54年
- ・会員 約50名
- ・目的 郷土の町並み保存とより良い生活環境づくりにより、
柳井市の発展を図る。
- ・事業 調査研究及び他地区との交流
情報交換
宣伝活動
市との折衝
親睦行事
観光開発事業
その他必要な事業

- ・ 活動内容 町並みかわら版の発行(年4回)
柳井市町並み資料館管理業務
- 5月 総会
- 7月 七夕祭り
- 8月 金魚ちょうちん祭り協賛
八朔舟流し
- 12月 年末夜回り
- 2月 お雛様巡り(～3月)
- 3月 やない白壁 花香遊
松島詩子の名曲を歌う会



シークレットミュージアムYanaichi Yamaguchi